

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 19学校教育課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	13190	事務事業コード	1983	
事務事業名	心の教育支援事業			開始年度	平成25	終了年度	未定		
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し			例規等	佐渡市不登校児童生徒訪問指導員規則 佐渡市適応指導教室設置要綱 佐渡市いじめ問題対策連絡協議会等条例		
将来ビジョン	5. 佐渡活性化のための人材の育成・確保 (2)地域や産業のための人材の育成・確保					H25: 重点●政策○	-		
H26教育行政方針	【学校教育の推進】 2. いじめ・不登校の解消					H26: 重点●政策○	-		
H27教育行政方針	【学校教育の推進】 2. 郷土を愛し、夢と誇りをもつ教育の充実 生きがいを見付け、自立を目指す教育の充実					H27: 重点●政策○	●		
事業概要	○心の教室相談員事業: 中学校6校に、いじめ・不登校等の悩みを相談できる相談員を配置する。心の健康チェックアンケートを実施し、いじめ、不登校の早期発見につなげる。 ○不登校児童生徒訪問指導事業 ○適応指導教室運営事業: 適応指導教室(あすなる教室)の運営、いじめ不登校電話相談								
対象	児童、生徒								
意図(対象をどのようにしたいか)	学校生活で支障をきたす問題を早期に解消し、不登校やいじめ等問題行動の早期改善を図る。								

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	不登校児童生徒数	人	63	55	57	50	48	35
算式	-							
	いじめ認知件数	件	20	18	21	18	18	18
算式	-							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名		H25決算額	H26決算額		H27当初予算額	H28以降の予算の方向性		重点細事業
	指標	目標(成果)指標名	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値	事業の方向性		
1	心の教室相談事業		7,636	7,602		8,387	予算	維持	○
	指標	相談件数	2347	3000	2344	3000	事業	維持	
2	不登校児童生徒訪問指導事業		2,465	1,823		4,744	予算	維持	◎
	指標	訪問件数	371	432	272	432	事業	維持	
3	適応指導教室運営事業		3,630	3,629		3,794	予算	維持	
	指標	入級者数	9	5	6	5	事業	維持	
4	あいさつ運動		-	-		364	予算	維持	○
	指標	実施校	-	-	-	37	事業	維持	
事業費の合計(千円)			13,731	13,054		17,289			
財源内訳			国庫支出金	0	0	0			
			県支出金	0	0	0			
			地方債	0	0	0			
			その他	0	0	0			
			一般財源	13,731	13,054	17,289			

Check

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A: 適正である B: 検討の余地あり C: 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	心の教室相談事業	B	B	B	相談員の確保。
2	不登校児童生徒訪問指導事業	B	B	B	指導員訪問のニーズに対して月6回では対応が困難であるため、H27年度から月10回に増やす。不登校児童生徒の保護者に訪問指導員制度に対する理解を深めてもらう。
3	適応指導教室運営事業	B	B	B	不登校の児童生徒を適応指導教室に結びつけるための学校、家庭等との連携。
4	あいさつ運動				平成27年度からあいさつ運動を展開し、あいさつのおもてなしを行う運動を全島で行う。

Action		◆今後の事務事業の方向性◆		
評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	不登校や問題行動の早期解決を図るため、心の健康チェックアンケート等学校との連携を密にする必要がある。あいさつ運動を展開し、あいさつのおもてなしを行う運動を全島で行う。			